



北海道支部だより

2019年8月号 Vol. 19-2

令和元年度・第28回 環境測定分析技術研究会発表会開催報告 @支部事務局

北環協、日環協北海道支部の年次事業として開催されております「環境測定技術研究会発表会」は平成4年に始まり、令和元年度で28回目となりました。今回は、25事業所53名の皆様にご参加いただき、交流会も含めて大変盛況に終えることができました。

☆第28回 環境測定分析技術研究会発表会 プログラム

○開催日：令和元年 7月19日(金) 15:00～

○場所：札幌サンプラザ（札幌市北区北24条西5丁目）

○参加状況：発表会参加 53名(25事業所、関係者含む)、交流会参加 35名

【発表内容】

発表テーマ	発表者	所属
「コンクリート中の塩化物イオン試験 における作業効率化について」	服部 員典 氏	野外科学株式会社
「検査工程における帳票類の電子システム化」	泉浦 裕基 氏	株式会社第一岸本臨床検査センター
「流れ分析法（GFA）における 告示改正内容について」	福士 真 氏	ビーエルテック株式会社
「分析における重金属類の コンターミネーションについての検討」	馬場 勇介 氏	一般財団法人 北海道環境科学技術センター

今年も4事業所4名の方々に発表していただきました。発表テーマは作業の効率化、自動化、電子化と3題が時間短縮及び合理化に伴うものであり、コンターミネーションの検討については分析のあらゆる分野において共通する問題として、例年同様、すべての発表において非常に参考になる知見を得る機会になったものと思います。質疑応答のほかに、交流会でも情報交換が活発な様子が伺え、御参加いただいた皆様にとってたいへん有意義な発表会であったものと感じております。技術者間の情報交換・交流の場として、来年度以降もこの発表会への多数のご参加をお願い申し上げます。

最後になりますが、お忙しいところ準備をしていただいた発表者の皆様、本発表会にご支援・ご協力を頂きました会員の皆様、企画運営いただきました北環協事務局、実行委員、運営委員の方々にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

☆発表会の様子



北海道環境計量証明事業協議会
会長 高橋 徹 氏 ご挨拶



発表会の様子



野外科学株式会社
服部 員典 氏



株式会社第一岸本臨床検査センター
泉浦 裕基 氏

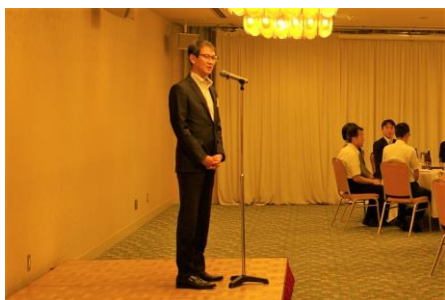


ビーエルテック株式会社
福士 真 氏



一般財団法人北海道環境科学技術センター
馬場 勇介 氏

☆交流会の様子



(一社)日本環境測定分析協会北海道支部
支部長 明石 憲宗 氏 ご挨拶



環境測定分析技術研究会
委員長 高岡 伸一 氏 ご挨拶



ご歓談の様子



ご歓談の様子